



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆投下直後から、実際に目にされたこと、体験されたこととお話としてうかがいながら、頭の中で映像として、そして、感触など、自分なりに想像してみました。きっと、実際にあったことはもっとひどいことだったと思います。しかし、どれだけ凄惨なことだったか、頭に血がのぼり、体調が変わるほどショックを受けるに十分な内容でした。30年程前、広島原爆資料館を訪れ、展示内容に驚き、このようなことを繰り返してはならないと思ったはずなのに、今、また新たにショックを受けるとは、現在の平和に感謝すると同時に、くり返し過去をふり返り、思いを新たにすることや後世に伝えることが大切だと痛感した次第です。

このような機会がありましたことに感謝いたします。

内容をお伝えになることはとてもつく大変なことと存じますが、一人でも多くの方々に現実を知っていただきたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

素晴らしいご講話を賜り、有難うございました。

私自身、長崎県出身であることから、幼い頃から原爆に関わりの教育等は、長崎原爆記念日等の機会を捉えて数多く受けて参りましたが、実体験を基にした講話はリアルにあふれ、特に子ども達の心に伝えているものと確信しております。

数年前に、帰省の際、娘を連れて長崎原爆資料館を訪れ、原爆の恐ろしさを伝えることを通じて平和の大切さを理解させましたが、この機会に、改めて家庭でもご講話の内容をふり返り、平和の大切さについて理解を深めさせたいと思います。

何れも原爆に関わりの教育を受け、資料館に足を運んだ者としても、御尊父様の「きれいな世になる」の一言は心に伝わるものがありました。

ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

本日は貴重なお話をありがとうございました。被爆体験のお話は、戦争体験に比べて聞くことが実はなにより「学び」と改めて気づきました。娘の夏休みの宿題で、「戦争体験の話を書いてくる」というものがあり、地域の方にこのように「体験」の話を、その時に資料として置かれていた「原爆日記」や「ヒロシマのげん」でさえ、親の立場では正直、「まだあんなに見せたくない」と思ってしまう。そのような感情を抱えていた私にとり、今日の話は衝撃的でした。あの人形の展示はかつて議論のたもととなり記憶に留まり、ショッポウ大木等々、様々な言われてきました。しかし、その人形を見ても「きれいすぎる」といふ。この感想は、実際には体験した方ではないと出てくる言葉であり、いかに残酷な現実にはさらされていふことと思知らされていふ。地獄絵図といったところを美化された（もう）程のものだ、と思う。一方で、こちらも（い）じめで原子爆弾の内容を知ること、太陽の熱も高い、ウラン1kgで広島を焼くことと聞いたところで、どの絵筆のように感じていることと恐怖を覚えました。落とす側の人間と実際落とされた側の人間、この差は（は）かりませんが、一瞬に（は）消えてしまった人はもう戻らないこと、その光景を目にし、実際には（は）や（は）痛（は）い（は）た（は）人（は）を（は）と（は）り、この悲惨は永遠に消えることはないと思えました。親である私でさえこの授業をうけて直接である現在、どう感想を述べようか。正直言葉が見つかりません。そして娘達にどう伝えたらいいかも今迷っています。今日帰るから娘に今日の授業について聞いてみた...と思っています。6年生になり、色々わかるようになってきた一方でまだ純粋な心を持つていふから、原爆について、被爆者について、私よりもまっすぐにうけとめようか（は）も（は）先生のお父様の涙、その思いをしっかりと胸にきかす、生きていふ...と思えました。ありがとうございました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

この度、父兄の立場からごさいまわりの原爆先生への貴重なお話を伺う貴重な機会を得たことは非常に得難い経験となりました。自身、小学生の時に長崎出身の先生から「ヒロシマ」の講義を聴いたこと、原爆投下の際に広島でどのような悲惨な出来事があったのか、イメーグとして理解していたこと、この送る体験を通じて先生のお話を聞くことはおりました。当時の広島でどのような悲惨な出来事があったのか、地獄絵図が描かれたりしたのか、一層鮮明な映像の写りかびとやうなお話でありました。

折しも最近広島に行く機会があり、紙屋町や一丁堀地区を目にするたびに、当時の風景の全く異なる繁華を目にするにつれて、このように悲惨な出来事があったことは信じられませんでした。平和記念公園の原爆ドームを訪問し、^{詳細な}内容にも改めて何があったのか（理解して）と、世界平和の大切さへの理解が深まると感じました。

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

原爆の体験を語り継ぐ世代が減ってきているが、先生の活動は非常に大事なことであります。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生のお話をうかがい、途中から涙が止まりませんでした。特に池田義三さんお父様のビデオを拝見して... 広島平和記念資料館を訪問した際「きれいびる」といった言葉が印象的でした。実は私は家族で一度資料館を訪れております。実際にその場で体験したお父様のお気持ちも思うと... 地上600mで7000℃の原爆想像を絶する出来事を60kgのウランを乗せた原子爆弾の内1kgでこのような恐いことになることを、私は、初めて知りました。

また、今は技術も進み、この数千倍の核兵器を保有する国があることをうかがい子どもたちの未来を思うととても怖くなり、このようなことは、二度とおきてはならないと強く感じました。今日のお話をうかがい、また改めて資料館に行こうかと家族で話しております。貴重なお話を本当にありがとうございました。子どもたちのために平和な世の中でありませうように。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

この度は、貴重なお話をありがとうございました。
 これまで、悲惨な事も、むごい事も…… すべてから
 ついつい目をそむけがちで、戦争や原爆の記録にも
 あえてふれたいようにしていた面がありました。

戦後70年。日本は物間何となく平和な日々を
 過して来られたから、世界のあちこちで争いが絶えません。
 娘が原爆先生の授業を受けるということで、今の
 時代'にあって、原爆の悲惨さをきちんと受け止める
 必要があると思いきり、私もお話を聞かせたいとこのこと
 致しました。過去のことに伺うだけでもこれほど辛い
 ことからその惨状を目の当たりにしたお父様の心の傷は
 とほほと深かったとしか……。 けがの手当てをした女性
 から数十年後に届いた手紙には、思わぬ涙があふれ
 ました。

二度、この方は不幸な出来事が繰り返されることが
 ないよう、唯一の被爆国の国民として、一人一人が平和の
 ためにできることを心掛けて行くべきと強く思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

特別授業を受講してあらためて原爆の
カヤ悲さん^{カヤヒさん}を学びました。一番心に残
ていることは、原爆が爆発した時の地面
の温度が3000℃だったということです。
そして、いっしんで人も消えてしまったとい
うこともとてもびっくりしました。消えてしま
あとに炭が残っている写真を見た時
少しこわくなりました。また、原爆を落とす
所の候補になった都市に京都もあったとい
うことも少しびっくりしました。でも、やめた
理由が京都にはたくさん文化財があった
からというのは、アメリカもちゃんと考えているな
と思いました。それでも、広島ではたくさん
の人が亡くなり、今も原爆病で苦しんで
おられる方がいると聞いて、とても悲しいな
と思いました。これからも、広島で原爆があ
たということも日本だけでなく、世界でも
忘れずにこれからも世界を平和にしない
といけな^いと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日の特別授業で私は、改めて原爆の怖さを思い知らされました。

ビデオや写真などから原爆の被害がとも生々しく伝わってきて思わず目をつぶりたくなってしまいました。でも、原爆をもう二度と使ってはいけない、ということこれからも伝えていくことで「原爆」という物の怖さを知り、もう戦争をしないような平和な世の中になると考えると、どんなに怖くても、これからの世の中のために私も伝えていきたいと思いました。

原爆があつたためにおおきくなりになつた方々が想像よりも多くてびっくりしましたが、被爆してから何十年経つても、まだ苦しんでいる人が居たと知つて、原爆は多くの人の命や人生を奪つてしまつたんだな、と思いました。もう、戦争などを二度としない平和な世界になればとても良いと思いました。今日は、貴重なお話をありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

2 / 20

今日は、私達のために特別授業をして下さり、ありがとうございました。さいました。

今まで、私は原爆やその爆心地の様子等想像することができませんでした。しかし、池田義三さんの手記を開くにつれ、徐々に8月6日の様子、また、その後の終戦までの広島の様子が目に見えてきました。助けようと思っても皮フがはがれ落ちて助けられなかった時の義三さんの気持ちを想像し、胸が痛くなりました。

「人間なのに、人間に見えない姿をしている」という表現を聞いた時は、原爆のおそろしさが分かりました。そして、広島の原爆の1000倍の威力を持つ核爆弾があると聞き、危険で、その人の身体、心を破壊してしまう核爆弾は絶対に使うべきではないと思いました。

戦争は、多くの人に深い深い悲しみを与えました。広島や長崎での記憶を未来に語り継ぎ、二度と戦争、核のない世界を作っていきたくです。そのために、もと戦争について理解することが「必要だ」と改めて思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今回は広島^の原爆について貴重なお話をありがとうございました。私達は今、戦争のない平和な日本で生活していますが、原爆のおそろしさや、当時の人々の様子を知り、生きているという事がとても幸せな事だと感じました。

私は、空からリトルボーイを落とすビデオを見た時、一しゅんにして座っていた男性がすい取られるように消えたのでとてもおどろきました。そして人間がそんな風に亡くなってしまうのだなと思いました。

また、爆発した時の様子についてのお話で、地上から約600mの所から太陽よりも1000度位高い温度で爆発したと知り、私には考えられない事だなと思いました。皮ふがドロドロに吐けた人間なんて想像でしかないと思います。

戦争では関係ない人間も巻き込まれてしまうのでしてはいけないものだと思います。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の授業は今まで私が聞いてきた原爆の話とは違う感覚でした。毎年八月六日、九日になると、テレビなどで戦争の再現番組をやっています。私は毎年そのような番組を見て、被爆者の方たちの無念や戦争を起こした人々のおろかさを感じ、かわいそうだな、大変だったんだろうなという気持ちになります。私は一年生の時、六年生の姉の歴史の勉強につきそいで、原爆資料館に行きました。そこには先ほど出てきた、全身にやけどを負い、前に手をのびしなから歩いている女性の人形がありました。一年生だった私はその人形が恐怖でしかなく、いっしょくで目をそむけてしまいました。でも実体験者の義三さんは、「きれいすぎる」とおっしゃいました。私はそのことを聞いた時、「全身にやけどを負った人の腕を持つと、皮ふがはかれ落ちた」という残こくなお話を思い出しました。そして、実体験をした方が語る戦争の厳しさや苦しさを100%伝えるのは無理だと思いました。今回の授業は、戦争であったことをリアルにお話して下さり、今を生きる私たちにとって、良い経験になりました。

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は原爆がひさんだったことは知っていましたが、これほどひさんだったとは思っていませんでした。皮ふがはがれ落ちたり人が蒸発してしまうなんて私には想像もつきません。

たったの1kgのウランで広島がほうかいしてしまうなんてすごくおそろしいです。一しゅんで14万人もの方が死んでしまう原爆は、もう二度と落とされてはいけなないと思いました。

でも、もう各国に原爆の1000倍もの力を持った爆弾があると聞きとても悲しい気持ちになりました。そんな爆弾が落とされてしまつたら、国や世界がほうかいしてしまうのではないかととても怖いのです。

もっと、世界中の人に原爆や戦争のおそろしさを知ってもらい、平和が世界になつてほしいと思いました。

貴重なお話を聞かせていただき、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日は、おいそがしい中私たちに、戦争について教えてくださり、本当にありがとうございました。

今、色々な所で戦争について学んでいますが、今日、改めて戦争とは本当におそろしいことなんだと思います。私が一番おどろいたのは、人々が7000度もの熱さにはえきれず、一しゅんで溶けてしまう人もいたのだという所です。また、池田さんのお父さん、池田義三さんの話も感動しました。義三さんは、実際に体がぼろぼろになっっていく人を見ていたのです。そんな、おそろしい状況で苦しんでいる人々をけんめいに助けようとした義三さんは本当に素晴らしい人だと思います。

私も、これから義三さんを見習って、人のためにつくせる人になりたいです。そして、戦争の苦しみを後世にも伝えていきたいです。

今日は本当に、ありがとうございました。



名前は表面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2 / 20

私は、この春休み、広島の実爆ドームや原爆資料館に行く予定です。行く前に実体験者の話を原爆先生を通して聞くことができ、光栄に思います。今回の話を聞かせていただいたことで、充実した旅行になると思います。ありがとうございました。スカイツリーくらいの高さから約7000℃の物体が落下するというのはとても恐ろしいことだと思います。ふっとうしたお湯に触れただけでも熱いと感じるのに、それよりももっと熱い物が降ってくるなんて考えられません。顔にまでやけどを負ったり、皮ふがめくれて肉や脂肪、骨まで見えたり、...というのは恐ろしいという言葉では言い切れません。傷口にうじ虫がわいたりするのにもたえられないことと思います。候補になった都市の中で、特に横浜に落とされてしまっていたら、^もたくさんの方が亡くなっていたと思います。アメリカ軍がどうしてポツダム宣言の内容を決めていたのに、原子爆弾を落とすのかは分かりませんが、もうそのようなことが起こらないようにするべきです。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

広島 の 原爆ドーム、原爆資料館は、行ったこと
はあるけれど、池田義三さんがその原爆が落
とされた直後に見た光景は、資料館でも表す
ことができないほど悲しかったということ
がよくわかりました。

放射線を受けてしまっ、今(現在)でも後遺しょう
が残ってしまい苦しんでいる人がいっ、しゃると聞い
て、約70年も前のことだけれども、原爆の悲しい現
実を忘れてはいけないうたな、と思いました。

爆風が広いはん圃で、あ、たためにたくさん
の方が亡くなりました。

原爆の表面温度は、7000℃で太陽の表面温
度よりも約1000度も上で、たくさんの方が
溶けました。爆心地の近くは、特に、被害が
多く、死者数も多か、たと聞いて、この原爆で
広島県のもにも悪くなり人々か、まきこま
れてしまっ、とてもかわいそうです。

今回は、本当にありがとうございまし
た。とても勉強になりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日はお話をして下さい、ありがとうございました。先生の話を聞いて、戦争・原爆に対する怖さが強まった気がします。

私は、以前広島島の原爆ドームを見に行ったことがあります。その時は、実際にここに原爆が投下されたのだ、という実感が薄かったのですが、当時の写真などを見ていくうちに、その時の様子が思い浮かびました。

原爆は、それで死んでしまった人も辛いし、残された人にも心の傷を残します。本当に良いことは一つも無いんだな、と思いました。

これからも、原爆の恐ろしさが忘れられてしまわないように、本やテレビなどで伝えていけたら良いなと思いました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、広島や長崎に原爆を落とされた
ということは、前から知っていました。でも、今
回原爆先生のお話を聞き、人々や兵隊の
つらさや痛さ、悲さんさがよくわかりまし
た。原爆は、人々だけでなく、かんじょうそ
うな建てる物までもこわし、目に見える傷
だけではなく、目に見えない心の傷があ
るということは、原爆が投下された広島
や長崎の人達にしかわからない痛みだと思
います。そして、そのような人達を助け
る兵隊たちは、その苦しみやきょうふにおび
えながらの作業は、とてもすごいなと思
います。原爆資料館にあるように、人間の
皮ふや肉がただれているのを見ただけでも
おびえてしまう私達は、もし今後原爆が落と
された場合、死んだ方がましだと思ってしまう
かもしれません。そのようなきょうふにたえて
爆弾をうけた人々や義三さんのような勇気と優
しさがある人に、私はなりたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は今日のお話を聞いて、今まで知ったつもりになっていた戦争のおそろしさを、改めて感じました。一番印象的だったことは、原子爆弾に使われたウラン 60kgのうち 1kg程しか燃えていない、ということです。たまたま 1kg で、都市全体がこわれ、多くの命がうばわれたということは考えられず、すごくこわいものだと思います。また、今では技術が進歩したことにより、60kg 全部を燃やせるようになったことを知り、今原爆を使ってしまったらどうなってしまうのかな、と思いました。このような戦争のお話は目をそむけてしまいたくなるけれど、「過去のこと」と忘れずに、後世に伝えていくべきだと感じました。本日は、貴重なお時間をいただき、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

原爆のことについていろいろなことを教えて下さり、ありがとうございました。

私達は、原爆のことは、あまり知らなかったのて、このような機会に原爆先生から教わり、とてもうれしく思います。私達も原爆のことを次の世代にうけついでいきたいです。

この資料の1にのっている7000℃の少年というのは、7000℃の原爆の被害をうけた少年のことだと私は考えました。熱線、衝撃波、放射線のせいで、24万人の方が原爆の被害をうけたと思うと、悲しくてたまりません。1kgのウランが燃焼し、このようなことになってしまうのは、おどろきました。原爆ドームのほとりの形の広島県産業奨励館は、とても立派な建物だったのだなと思いました。

私は、今日、原爆先生から学んだことを胸に、原爆でせくなられた方の事を思いながらい、すごしていきたいと思います。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

今回は私達のために時間を作って下さりありがとうございました。

私は、原爆のおそろしさに衝撃を受けました。

リトルボーイ(少年)をつんだB29爆撃機エラ・グイは原爆を体験した人にとっては、とても怖い物なのかと思います。

私は、リトルボーイが地面に落ちたら爆発すると思っていましたが、本当は上空600mで爆発する聞きびっくりしました。そして、原爆が爆発する時は太陽より熱いといっていた時ぞとしました。この熱線が外にいる人たちは一瞬間で消え去りました。

とても、かわいそうでした。B29爆撃機の「エラ・グイ」は千ベツ大佐のお母さんの名前と聞き、たぶんお母さんの名前にしたのかと思います。この広島原爆で亡くなった人達は、40%と聞きかわいそうで仕方がありません。これからの日本でも戦争などがおこらないでほしいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/20

題名の「7000℃の少年」の意味が終わった時にわかりました。人を殺す道具となる爆弾に「少年」なんていう名前をつけたのか、とても不思議です。太陽の表面温度の6000℃より高い7000℃とは、どの位熱いのか、想像もつきません。地表に熱線が到達した時は3000℃。半分とはいえ、鉄の溶点1500℃の倍です。人間など、いっしょんで死んでしまう、と予想できました。しかし、体内の水分が蒸発して炭になり、それが衝撃波で粉々にくだけてしまうなんて、ひさんすぎると思います。

社会の授業で、原爆で亡くなった方々の人数は、「知識」として知っていましたが、実際に体験談を聞くと、とても衝撃を受けました。2万人もの人々がたった1秒にも満たない時間で亡くなった、ということは、今の平和な世の中では想像もつきませんでした。

これからの私達の世代、原爆や劣化ウラン爆弾などの核兵器を無くすよう、努力していこうと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/20

私は、一度昭和館というところに行き、
原爆について調べたことがあるので、
知っているお話がありましたか。初めて
聞くお話もありました。広島に投下された
原爆「リトルボーイ」とは日本語で訳すと
「小さな少年」ということで、7000gの少年と
いう意味がわかりました。「リトル(小さな)」と
いいますが、3.12mの約4七もの大きさで
おどろきました。また、リトルボーイの中
に入っていた、60kgのウランの中から、ゴルフ
ボールと同じ大きさの、1kgのウランがもたら
ことで、広島全体を火の海にしてしまったくらい
なら、60kg全てが火然焼けたら、日本中が
火の海になってしまうと思いました。当時の
「広島県産業奨励館」は「原爆ドーム」と名前を
かえて、今も残されつづけていることは、日本中
の人が、原爆について、考えるきっかけを
つくってくれる、良いものだと思いました。
貴重な体験をありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆、それは私たちにとって「こわいもの」でしかありませんでした。でも、今日のお話しを聞いて、言葉で表すことができないほど、原爆はおそろしく、これを本当に人間が作ったのかと思うと、変な気持ちです。「エノラ・ゲイ」は、機長の母親の名前だと知り、おどろきました。機長は、母親の名前をつけた爆げき機で原爆を落とすことができたらうれしかっただと思います。でも、母親は、自分が原爆を落とし、何十万人もの命をうばったという悲しい気持ちになったと思います。兵隊だ、た義三さんが、原爆からドラム缶に守られたときいて、とてもほとした気持ちになりました。遺体を運ぶ作業や、特に、被爆者に触れた時のことは、ぞっとしました。生々しく、焼けてたれさがる皮ふを触ったときの感触なんて、想像もできません。生で見た義三さんは、本当につらく、悲しく、苦しかったと思います。少しの燃料で、何の罪もない何十万人の人が、一瞬間にして消え、亡くなりました。人間も原爆も、本当におそろしいものです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

今日は、私達のために授業をして下さり、ありがとうございます。

原はくのいかにについて語ってくれたことが、心に残っています。私はもちろんですが、原はくを体験したことかないので、何もわかないので、何もいえないのですが、想像するだけでもこわいです。

一ツ目の動画は、再げんしてゐると思えないほどリアルで、こわくなりました。また、最後の方で話していただいた、博物館の人形は、あれだけでもとてもこわいののに、それよりもひどいなんて、私には想像できません。

先生の授業は、原はくをあまり見ていた私にとって、とてもためになるお話でした。

先生の気持ちに、とても感動しました。またもう少し聞いてみたいと思います。また機会があれば楽しみにしたいです。

ありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は原爆先生の授業を受けてこう
思いました。もし広島で原爆が落
とされている時私が広島にいたら
どうなっていたのだろうか？そしてど
んな気持ちだったのだろうか？その疑
問を考えてみると非常に悲しいこ
とばかりでした。だっていつも通り
に平凡な一日を送っていると急に強
れつな光が目に入ってきて気づいた
ら体中が痛くなっていて、皮もはか
れているのです。助けて、痛いとしか
考えられない、そんな自分を想像する
と泣きたくなります。きっと当時の人は
私の想像以上に苦しかったの
だろうなと思いました。私がいっも
痛いと思っていることは当時の人の
かゆい以下のものだったのだなと
思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/20

今日は、原爆についてわかりやすく教えて下さり、本当にありがとうございました。原爆先生のお父様が原爆を体験され、原爆のおそろしさを強く知ることができました。原爆投下の映像を見た時、いっしょに人々が消え、なくなったのは、本当におどろき、胸がしめつけられました。お父様の映像を見た時は戦争、原爆で苦しみおそくなりになった方たちを思い、なみだかですうになりました。原爆を体験された方々も少なくなってきています。今日この特別授業を受講し、今の世代の私達が次の世代の人達に伝えるべきだと、強く思いました。戦争は人間が同じ人間を殺し苦しめる。戦争には何も良いことはありません。大切な命が失われるだけです。原爆について知ることができ本当に良かったです。戦争はもう二度と起きてはならないことだと改めて感じる事ができました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、戦争に行ったことはありませんが、その時の状況が、すごくよく分かるお話で、もう、助けることは出来ないのに、すごく虚しい気持ちになりました。原爆投下は、今から約70年前という、そう遠くはない過去に起きた出来事なのだ、と改めて実感することができました。70年、時が過ぎ、日本は、今では争い知らず。平和な国とな、てしまいました。昔の争いのことを忘れずに来世に伝えていかなければいけないと思います。私はこの人生の中で、まだ原爆ドームに行ったことはありませんが、「こんなものじゃなく、もっとひさんなものである」と分かっていても、そこに行、て、少しでも原爆投下について、被災者のことを知、てあげたいと思うようになりました。「自分じゃなく、良かった。」ではなく、このような過去が、あ、たからこ、り、今の日本がある、と改めて思いました。この過去を忘れずに、日本のこと、被害にあ、ている国のことを考え、すこ、していきたいです。今日は、私たちのためにこのような原爆投下時のお話をしてくださり、ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

広島と長崎に落とされた原子爆たんのことをあまりよく知らなかったのので、今回の特別授業を受講して、改めて原爆の悲しさを感じる事ができました。広島と長崎には原爆が落とされたのは知っていました。日本の文化の象徴とも言える京都が候補になっていたのは、おどろきでした。又、原爆ドームが原爆を受ける前と後の差がすごくて、こんなにすこいりよくがあるのだな、もうこんな体験ほどの国でもしないてほしい、と思いました。「リトル・ボーイ」など少しかわいらしい名前を付けておいて、こんなにひどいありさまはないと思います。何のために日本は戦争をしたのか、何のために国民をきげんにしたのか。戦争がこの世からなくなることをいのっています。運が良い、悪いにかかわらず、こんな悲しい思いをした人達が本当におかしうでしめたがありません。今まで「原爆」という言葉を聞いても、悲しいな、などとしが思いませんでした。先生のお父さんの「きれいすぎる」という言葉で、もっと実感しました。47もの原爆を、今でも使用していたならば、化学は進歩しているので、本当にきげんな状態になっていると思います。今日は本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

今回原爆のお話を聞いて、アメリカが投下した原子爆弾のすごさを改めて感じました。原子爆弾投下の候補になった都市がたくさんあったとは、知りませんでした。今の時代に原爆がこの日本に投下されたら、と考えると、とても恐いです。自分が住んでいる所が、7000℃のとても高熱が、落ちてくると考えるだけで、ゾッとします。被爆した人達が、うてをたらして道路を歩いて、「助けて、助けて」と言っている人を助けられないのは、とてもつらいと思います。原爆雲というのを前に写真で見たことがあります。こんなに大きくなるぐらいの力があるのは、とても怖いんです。広島と長崎の原料が、ウランとプロトニウムが原料なのは知りませんでした。

原爆によって亡くなった人や、被爆した人のつらさや苦しさを考えると、とても胸が痛みます。

本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

2/20

祖父が戦争体験者で、話をよく聞くので、戦争について、もっと知りたいといっも思っていました。テレビ番組などで再現ドラマを見たことがあるけれど、実際の体験者の人の話を聞いたことがないので、聞くことができて、よかったです。毎年、8月6日と9日に、目とうを家族でする時に、いっも、原爆について知りたいと思っていました。夏休みの読書感想文で「黒い雨」という原爆の本を読んで、原爆の恐さをあらためて理解しました。原爆によって、広島町が一瞬にして粉々になってしまったと聞いて、原爆のいかに実感しました。また、原爆よりもっと強い核兵器を現在持っている国があると聞いて、おどろき恐怖を感じました。お話を聞く前は「7000度の少年」という題名の意味がよく分からなかったけれど、お話を聞いて、少年というのはリトルボーイ(原爆)の事を書いていて、7000度というのは、リトルボーイの温度を表していると分かりました。春に広島旅行に行って、原爆資料館にも行く予定ですが、現在再現人形が展示していないので、少し残念です。写真で見た再現人形もとても恐いのに、実際はもっと怖かったなんて、被爆者の方々や池田さんのような軍隊の人がどれだけ恐い思いをしたか、考える事もできません。原爆体験者の方は年々減ってきているので、今日聞いた事を私達が後世に伝えていかなくてはいけないとあらためて実感し、二度とやらない事だと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、今回はなしを聞いて、人の「なれ」とは、こわいものだなあと感じました。人が亡くなっている所を見ても、何も感じなくなってしまう。それは、とてもつらく悲しいことだと思います。原爆にあつた人にとつて、その時のきおくは、とても人には話せないような、苦しいきおくだと思います。私かもしその時代に生きていたら、もしその時その場所にいたらと思うと、ふるえかきとまりません。実際に体験した人にとつては、けしたくてもけすことの出来ないつらいきおくなんだなあと感じます。皆同じ人間なのに、どうしてこのように互いを殺し合うのだらうと私は思います。ただそのいらしゅんで何万人の人が亡くなっているのか、そう考えると、今住こつしている一時一時がこわくなつてきます。今回聞いたなしは、これから世界を平和にしていくのに、とても大切なものだと思います。これから、このなしを心にとめ、生活していきたくてす。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私の母のひいおじいちゃんも、原爆でせくなっているのて、今回の話に興味がありました。長崎の原爆資料館に行、たことがあります。そこでは、たくさんの動画、そして写真もたくさんありました。影がついてしまった写真も見ました。テレビで放送している特別番組など見たことがありますか、くわしく説明をきくのは資料館が初めてでした。

今回のお話に、人がーしゃんにして、やけ死んだとおっしゃっていました。おおせいの人がーしゃんにして、死んでしまう、というのはすていかなんだなど、あらためて感じました。

候補にな、た都市がもつもあ、たことを初めて知りました。そして、京都が候補にな、ていたなんて、本当にびっくりです。

今の日本に原爆が落とされるということをお考えたら、おそろしいです。

ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆が広島と長崎に投下されたのは
しっていたのですが、投下の条件に平野である
ことや空襲が今までなかったことなどが大事で
あるとは思いませんでした。そして原爆の被害
が一番よく知ったのは一瞬で亡くなった人が
二万人もいらっしやったということです。
ビデオでも見ましたがその人がいた所には
黒いしみしかのこっていなかったという
ことです。

そして、もう一つは原爆の被害にあわれた方が
数日たったから苦しみながら「目かけて、
目かけて」と兵隊さんにうたえという場面
です。被害にあわれた方は少しもわらくないの
に、うらなうにしてゐるのはとてもかわ
いさうでした。

原爆は本当にいけないことだと思
いました。二度とくり返してはいけないことだ
と思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

本日は、貴重なお話をありがとうございました。

私は、実際に、原爆をうけた身ではないので、

よくわからないこともあります。私は、いつも、原爆のお話等を聞くさいに、被爆された方々は、どんな、お気持ちだったのだろうと、考えます。こわかったのだろう、嫌だったのだろうと、その人なりに考えてみます。

また、本日でのお話では、戦争(原爆)では、改めて、こわい、やっぱり平和が一番だと思います。

お話を聞いて、一番びっくりしたのは、リトル・ボーイが空中で爆原したときに、太陽の温度と同じくらいで、中心部が100万℃だということです。

それに、階段で待っていた人が、いっしょんにしてすみになっちゃったこともです。

ビデオを見たときに、約70年前、あのような状態だったとは、想像にもつきませんでした。

原爆を、落としたアメリカのエラ、ゲイもしょうげきをうけたということは、そうとう、強かったのだと思います。このお話を忘れずに、過ごしていこうと思います。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

今日は原爆の事についてくわしく教えて
いただきありがとうございました。

私はひいおばあちゃんから時々戦争の時の話を
聞くのですが原爆の事については聞いた事が
ありませんでした。私は原爆を広島と長崎に
落とされてしまったという事は知っていますが原子爆弾
投下都市の条件や候補になた都市を知りません
でした。候補になた都市の中に横浜があり
とてもおどろきました。もしその時横浜に落とされ
ていたら今の横浜はどうなっているのだろうと
思いました。ゴルフボール一つの大きさの物で広島
が燃焼したと思うととてもおどろきます。

太陽より熱い温度が東京スカイツリーより低い所に
あるという事は想像もつきません。アメリカの原子
爆弾が日本人の死者を出すという悲劇をこれから
も日本人が忘れてはいけないと思います。

今の私は戦争で戦ってくれた方々、原子爆弾の
時に目かけてくれた方々に感謝をする事が大切
だと思います。戦鬼の苦しさを改めて実感しました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日は貴重なお話をどうもありがとうございました
いました。また改めて、戦争の悲惨さ、残こくさ
を感じました。今まで、ここまで深く原爆のこ
とを勉強したことがありませんでした。投下
された日、時刻、場所、亡くなった方々の数ぐ
らいしか私は知りません。でも、今日のお話を聞
いて、少し、いや、もっと物知りになった気がし
ます。戦争を後世の人に伝えていくことの大切
さ。伝えていくことにより、国民が「絶対に
戦争はしてはいけません」と思うようになり、
被害者の方も少しは喜び、安心するのではな
いかなと思いました。私はまだ、広島に行っ
たことがないので、原爆ドームや資料館に
行ってみたいです。また、戦争に関係するお
話や物語なども読んでみたいです。日本が
もう「永久に戦争はしない」という平和な国
になるといいです。今日習ったことを普段の
学院生活、家の生活に生かしていけたらいい
です。本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆については8月になるとニュースや新聞などで
でることもありますが、実際に体験した人をもとにし
た話を聞くとすごく悲惨でした。全てきいてみる
と考えていた以上に恐しかったです。アメリカも
原爆の候補をじっくり決めて予定通りに投下する
なんて色々な意味ですごくいいと思います。投下後の
けむりの中の紫、緑、赤はきっととても毒々しい色
だったと思います。池田先生が一色で表わすことは出来な
いとおっしゃっていて、それを想像すると心がズキズキと
痛みました。私は今回お話をきいて池田先生のお
父様がおっしゃった「きれいすぎる」という言葉が印象に
残っています。ジオラマはあくまでも再現です。体験
した人にはかからないと思います。体験者が少
なくなってきた今、出来る限りのことを学び、その
実話をジオラマなどではなく言葉で伝えていく
ことがとても大切なのだと分かりました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

2/20

本日は原爆についてお話して
下さりありがとうございました。
今まで私は原爆に対して
ただ漠然とした怖さの印象し
か持っていませんでした。し
かし、今回の原爆先生の授業
を受け、原爆のすさまじい恐
怖、悲惨さを思い知らされま
した。原爆が投下された、そ
の数秒の間に幸せにくらして
いた方々の未来をうばってし
まい、多くの方の体と心に深
い傷を負わせた原爆の恐しさ
は文章にあらわすことも難し
いと思います。そんな原爆の
ことを、戦後七十年の今、も
う一度思い起こして二度と同
じ誤ちをくり返さないように
するべきだと深く感じました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆の事について知っているつもりでいたけれど、本当は何も知りませんでした。原子爆弾が広島に落ちた時に、熱風につつまれたのは、考えたただけです。私もこわいです。私がその場にいたらどうしていたのか想像もつきません。爆撃機エノラ・ゲイについても、この名前が機長チベットの母親の名前だとわかり、びっくりしました。でもきっとチベットは、大切な母親と一緒に戦ったのだと思います。

爆弾の原料となるウランが60kgあるうちの1kgしか爆発しなかったけれど、日本としてはその事体はとても助かったと思います。広島に1kgだけ落ちても被害が多かったのは悲しいですが、ウランの力はすごいなと思いました。

今日、90分間授業をうけても、もっと原爆のことについて知りたくなりました。今日は、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私が一番心に残ったのは、池田義三さんが資料館に行、て言った言葉「こんなにきれいじゃない」という言葉です。私は資料館には行、たことがありませんが、再現された女性を見ただけでも衝撃を受けました。しかし義三さんが体験した^米散々のできごとは、もっとひさんで言葉や文章では表せないほどだったのかと思うと涙がでてきました。それとは別に私は、他にも理由を知り、おどろいたことが、2個あります。1つ目はエノラ・ゲイの由来です。私は最初作、た人の名前かと思、たら、チベット大佐のお母さんの名前だったのでもぐりしました。もう1つは、ウランという原子の大きさとその威力です。1kgのウランはゴルフボール1個分くらいの大きさなのにあんなに大きい広島もぐちゅぐちゅにでき、てしまうという事に衝撃を受けました。

とても勉強になりました。



名前は裏面に記入してください

じゅごう
原爆先生の特別授業を受講して

表

2/20

本日は、原爆のことを教えて下さり、ありがとうございました。私は去年の夏休みに、原爆資料館へ行きました。ですが、資料館ではよくわからなかった実体験を、くわしく感じられた気がします。先生のお話をきいて、その場を想像すると、背中がぞっとする感覚がありました。本当に恐ろしいです。温度100万℃なんてどんなことなんだろう。太陽の表面温度をも上回っているものなんて、よくわかりません。ただ、ただ怖いという感情しかありません。資料館で女性の人形を見て、私は恐ろしくなりました。でも、先生のお父様は、「きれい過ぎる」と言ったと言っていました。やはり、人形では再現できないほどの、この世とは思えないような世界になってしまったのかと思います。今、世界ではたくさん人の原爆があります。その一つでもいいから、核兵器が無くなって、二度と同じあやまちを犯すことがないように、少しでも協力していきたいです。今日、原爆のことで私が感じたことは、体験者のほんの少ししか感じていないと思います。でも、この原爆のこと、戦争のことは、決して忘れてはいけな
いものだと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は先生の授業を受けて、たまたた「こわい」という思いがあるばかりでした。この「こわい」という思いは原爆に対してでもありますが、原爆を作ってしまった人間に対して私は恐怖を感じました。

原爆についても教えていただき、改めて原爆のすごさを知りました。3000℃もの熱さというのは私には考えられない熱さです。また、爆心地の話で、親子カーションにして消えてしまうのはおどろきました。2つのビデオを見ましたか、1つ目の原爆のビデオはなんとも言えないおそろしさに何だかゾッとしてしまいました。もう1つの義三さんの方も、被爆者ならではの思いのようなよくわからない物かゆき起こってきました。

原爆について知る。そうすることによって世界から戦争がなくなると思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は最初の体験談を聞き、被爆者の
亡くなり方に衝撃を受けました。
一瞬にして沢山の人が亡くなり、
ケガをし、今でも原爆病で苦しんでいる
方がいる事を改めて思いました。

また、「エノラ・ゲイ」はチベット大佐の
母親である事を初めて知りました。

もしエノラ・ゲイが第二次世界大戦で
亡くなったとしたら、その悲しみを日本に
知らせたか、たかも知れないと思っ
ました。去年で戦後70年。沢山の人が
悲しい思いをされたと思います。

その中で新しい世代の人が話を聞き、
受けついで語っていき戦争がどれだ
けいけない物なのか忘れないように
しなければならぬと思います。

この特別授業を聞き、夏休み中など
に広島や長崎を訪れ、資料館などに
行ってみたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回の授業で、実体験をした方のお話を聞くことができとても貴重な機会だったと思います。原爆投下直後の人々の無様な姿にとってもおどろきました。皮ふがはがれてしまったり、ガラスの破片がささって出血していたり、という状態の人々が「大勢いたのだ」と思うとぞっとします。私は広島の実験資料館に行ったことがありますが、展示してある被爆者の様子などは、どれも実際にはもっとさらにひどいものだったということが、今回のお話を通してわかりました。広島に投下された原爆以上の効果を持つ核兵器がまだこの世の中にあることは、あってはならないだろうと思います。広島、長崎でせくなつた多くの方々のような人が、再びでるようになってはいけないと思います。これからは、世界中の人々が核兵器について考える必要があると思います。今回は、貴重なお話をしていただき、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、ニュース等で戦後七十年、と聞いても、私には関係ない、と思ってあまりよく考えていませんでした。実際、私には全く関係ないです。しかし、そうやって関係ない、と皆が言っていると、人は過去の間違いを忘れ、また逆戻りです。そしてたくさんの方が傷付きそしてまた人類は間違いに気がきます。これでは不幸の連鎖です。ですから今回の特別授業のように、事故、事件、の被害者、及びその関係者が未来に希望を灯し、絶望を打ちほらう為に伝えて行くことが大切なのだと思います。私一人では人類の未来の希望にはなれません。しかし、皆が小さな希望になることができれば世界は変わります。また広島、長崎のようなことが起こらないようにするためには今、何をすべきか、それを考えさせられました。今回は本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

戦争がどれだけ残さずで人の心を傷付けたかを今回の授業でわかりました。

資料館に展示されている物を見るだけではその当時のことは少ししか伝わってこないかもしれないから、体験者の話を聞いた方が伝わってくると思うから戦争を体験した方に話を聞きそのことこれから伝え続けなければいけないと思いました。

資料館にはその当時のことを再現している所もあるけど、その再現は体験者が見ると本物とは違つかもしれないけど、体験をしていない人はそれが本当の物と思ってしまうから、体験はとても大事だと思いました。

「戦争」それは多くの尊い命が一瞬で消えて生き残っても原爆病などの病気で長い間苦しめられるというこの世にあってはいけないもの。

「戦争」という言葉がこの世から消えればいいのになと思います。

今回は貴重なお時間をありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今回、いつもは聞くことができないお話をありがとうございました。今まで、「原爆」という言葉を聞いて、熱くてとてもあふなく、こわい、というイメージしかなかったため、今日は色んなしげきを受けることができました。広島には行ったことがありませんが、小倉は、私が生まれたところのすぐ近くで、長崎も父が生まれたところで、とても親近感がわいて、改めて、とてもこわかったです。私かもし、爆心地にいたと考えようと思っても、想像ができてなくて、もしもそこにいたらどうなっていたのだろうか。と考えると、とてもゾッとしました。いつもどおり過ごしていて、とっせいに原爆がおちると、どうしていいか分からなくなりそう。被爆者の方かた、兵士の方かたが、どれだけこわくて、どれだけ必死に生きようとしたのかと考えると、とても尊敬する気持ちでいっぱい。これからの世の中で、どう戦争を無くすか、どうやってこのことを次につなげていくかは、私たち日本人が被爆した国として、未来を考えなければいけない、と思いました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

2/20

今日は、原爆のことを教えに来てくださり、
ありがとうございます。昨年終戦70周年で広島の
原爆についてニュースや新聞などでも取り上げられま
したが、あまりイメージがわいていませんでした。でも今日先生
のお父様の手記を聞いて、とてもおどろき想像しても
信じられないように思えました。でも実際に起こったのはとても
おそろしく思いました。3000℃近くの鉄も溶けてしまうような
高温に加えてものすごい熱風は想像できませんが、人間が
一瞬にして消え、建物もほぼがれきと化してしまう状態
は本当に怖いと思います。手記のあとの原爆の情報ですが、
太陽よりも熱いものが1kmを満たないところにあるのは、太陽の近く
に行ったことはありませんが、水星に大気がないように、上空の
空気も真空になってしまい、爆心地近くの人には熱さと
息苦しさでとても苦しい体験をしたと思います。アメリカ軍が60%全て
燃焼させなかったのは、落とした時に飛行機が逃げられる
場所がなくなってしまうのが理由だと思います。他にも違う
理由がありそうなので、今後じっくり考えてみたいと思います。
今日は貴重なお話を本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

本日はおいそがしい中、私たちのために原爆について教えて下さり、ありがとうございました。なかなか私は、戦争というものじたいがこわくて自ら知ろうとは思えませんでした。でも今回原爆についてお話をうかがってから、「戦争や原爆についてくわしく知っておいて次の世代に伝えなければならない」と思いました。もちろん「原爆」という言葉を聞くととてもこわく、不安になったりしますが、それも、次の世代の人たちに伝えるために必要なことだと思います。

今、色々なテレビで戦争のドラマなどをやっていますが、そんなものは、やさしい物だ、ということにおどろきました。本当は、もっと残こくて、悲しく、苦しい物であるのだと思います。

いつか実体験の人に話をうかがってみたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

「私」の体馬食言をお聞きして、原爆のおそろしさか、あらためて、よくわかりました。以前は、テレビで聞いていたり、資料を言売ただけでした。しかし、お話を聞いてみると、とてもリアルです。70年前の事実から、目をそらしては、いけないと思います。そして、事実をしっかりと受け止めず、とず、と語り継ぐことが大切です。この70年前の出来事を、世界はちゃんと受け止めていないから、戦争が失くならないのだと思います。

原爆は、あってはならないものだし、開発しては、ならないものです。「私」の体馬食言は、未長く、永遠に語り継がれなければいけないと思います。私らが体馬食言になった事は、今の日本ではどう底考えられない事です。今世界の人たちには、自分が戦争の事をどう考えているのか、考え直す必要があると思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日は原爆について貴重なお話、本当にありがとうございました。
ございました。

私も三年前に広島を訪れました。厳島神社等の
観光名所を巡り、その足で原爆ドームに行きま
した。

今から七十年前に、原子爆弾が落とされ、多くの方
々が命を落とされた。家族や大切な人がなくなったの
に死に目にも会えず、遺骨もない。そんな悲しい出来
事があったなんて、今の美しい広島からは想像でき
ませんでした。

展示されていた資料を深く読んでみると、突然私に吐き
気がおそってきました。「全身が火傷した」「皮ふが焼け
ただれた」「ウジ虫がわいた」など、日常で全くなじみのな
いその光景を想像し、「気持ち悪い」と正直思いました。
でも実際見た人は「きれいすぎる」と感じた。見ていない私に
は、キリとは分かりませんが、七十年を経た今も、はっきり
覚えている光景、苦しみ、辛さ、においては、体験者にとっ
ては忘れられないのです。「平和」は先人達の犠牲せいの上
に成りたっているのです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆の生々しい様子をくわしく教えて
いただきありがとうございました。

私は、太陽ほどの熱さの物体が、
地球の上空、しかも 600m にあったと思うと
想像できません。人が蒸発してしまうという
のは、理科の時間で、太陽に接近したと
してしか聞いていなかったので。とてもびっくり
しました。影の無い世界もおそろしいと思
いました。また、そこから少しはなれた人々の
熱線によるただれた皮膚、助けようと
しているのに皮膚を取ってしまう、相手を
「痛い、痛い」とさげはせてしまう両方
苦しんでいたつらい場がよくわかりました。
原爆を落とした場所がもし京都だったと
今ある文化財がないのだと思いました。
やけどに苦しんだ人々、死体はこびりに
苦しんだ人々のつらさを知ることが
できました。かく兵士がこの世から無くな
ることを願っています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1945年8月6日。もちろん私達は生まれていません。今回このようなお話を聞いて戦争の事についてよく学べたと思います。また、色々考えさせられる事がありました。まず一つ目、3000℃もの熱さになり体内の水分がなくなつて炭のかたまりになつてしまう。私は熱いと炭になると聞いた事はありましたが本当にそのようにして人間が一瞬にして消えさつてしまうと思つたと、とても二わくなりました。そして全身にやけどをおっている人は、どうしたら少しでも生きられるのだらうと考えていたので「はないのかな」など実際にその人達の気持ちを感じるようになります。このような事を二度と起こさないように広島での出来事をどんどん伝えていかなければならないなと思います。また、戦争で亡くなった方々の思いを受けついでよりよい安全を未来をえがいていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

去年2015年は終戦から70年たった年でした。
本を読んだり、新聞を読んだりしてもよくわからない
ことも多くありましたが、今日のように実際にお話
をうかがうことで、もっとくわしいことがわかり、
原爆へのしょうげきを強く感じました。

投下から9日間の出来事はどれも人の実体験
であり、生々しく感じられました。川での仕事は
本当にきつそうでした。資料館を訪れた時、
「きれいすぎる」と言ったのは、見たためだけでは
なく、自分が見てきた姿や物、仕事があった
からかもしれないと思いました。

原爆を落とす瞬間のヒテオもとてもしょうげきの
でした。落としたしゅ人間の、エラケスに乗っていた人の
笑っている顔にぞくぞくしました。そんなにうれしそうに顔を
する時ではないはずだからです。

温度についてや人が炭化することにはおどろきました。
—しゅんのはかいかの大きさがわかりました。今日のように
原爆について考えることをこれからもしていきたいです。

今日は貴重なお話をありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

広島に原子爆弾がおとされる時に条件なんてあ
るの知りませんでした。空襲がなかったせ、平野
であるなど、アメリカはとてもしる気がたくさんあったのだと
わかりました。それに、爆弾をおとしたらすぐに高度を下
げて早くにけるなど日本をとてみにくんでいたのだと思
います。でも京都を候補からはずしてくれたのは良かったです。
京都には古くからの文化などがあってため、京都におと
されていたら、今の日本が日本と呼ばれていなかっただかも
しれません。そして、ウラン1kgで広島全体がほとんどなにも
ない状態になったので60kgだったら広島がもうなくなっ
ているかもしれません。このことで、多くの方がせくなられま
した。普通の生活をいつものようにおくらっていた人、学校に
勉強していた子供たち、家族のために働いていたお父さん。
このよくなる人たちがいっしょにせくなられました。この時
生きていた人は、いつ自分が死んでもおかしくない、と思っ
ていたと思います。でも、その時にせくなられた方々のために精一は
い生きて、やるべきことをやることが大切だと私は思いました。
だから私も、ただただいろいろなものを見たり感じたりするの
ではなく、今自分にできることをできるだけたくさんやろうと思
います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、三才くらいの時に原爆資料館に行ったことが
あります。その時見たことのほとんどは忘れてしまっ
けれど、皮肉が垂れ下がった人形だけは全く覚えていま
せん。すごく衝撃的でびっくりしたのをよく覚えてい
ます。しかし今日のお話で本物はあんまりにきれいじゃ
ないと聞いて、人形を見ていてもびっくりした自分がとても
恥ずかしく思えました。原爆で広島市の40%の方がお
亡くなりになりました。また、残りの60%の方も大けがを
負ったはずで、そう考えると、広島市の人口全員を被害に
あわせる原爆は本当におそろしいです。

音よりも速いスピードで物が飛ばされるなんて想像
がつかえません。物が飛ばされてから音が来るなんてなん
なことがあるんだと思いました。

この原爆がおきた第二次世界大戦をきっかけに日本
は戦争をしない国に変わりました。それまでは勝つことが本
だった日本が負けたことによって、新しいことを学ぶことがで
きました。この第二次世界大戦は、日本のことを考えると、
たいていは何ら何の戦争だったのかねと思えることが下しま
し。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日は貴重なお時間の中でお話をして
くださり、ありがとうございました。

今日のお話を聞いて原爆の悲さんさを
改めて知ることもできました。

私は、原爆で皮ふがただれてしまい、その
後七くなってしまうというのは何度か
聞いたことがあります。でも、私は、原爆
により、白い光にっつまれてすみになった
直後、しょうげき波によって粉々になって
七くなってしまったというのは聞いた
ことがなく、とてもおどろきました。また、
最後の先生のお父様が10才くらいの
男の子にっれられて、男の子のお姉様を
救ったというお話に感動しました。そこですぐ
に処置をし、救護室までつれていったこと
で、元気になったので、兵隊さんは戦争に
関わるだけでなく、人を救うなどの大事な
使命もあるのだと思いました。

今日はありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回は私達のために時間を
作って下さり、本当にありがとうございます。

私は歴史で勉強した文章で表されて
いる戦争と、実際に体験した方々が教えて
下さる戦争とは少し伝わり方が違っている
事を改めて実感しました。これまでの歴史の
文章の戦争では表面的な部分しか
ふれていなかったように、今回のお話で、
実際、その場にいた人、あわせた人の
感情や思いなどが強く感じられて、
戦争の悲しさ分かりました。そして、
戦争は絶対やめてはいけないことだと思
たから、まわりの小さいけんかや争いなどの
小さなことでもくいとめられるようにしようと
思いました。

今回は貴重なお時間を本当にありが
とうございました。私達、戦争を知らない
世代にも戦争を伝えていく大切さが
分かりました。本当にありがとうございました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回、授業では学ぶことが出来なかった原爆のことを
たくさん知ることが出来ました。実体験者である方の
証言を聞いて、一番おどろいたことは、被爆者の容姿
です。手をななめ前方に出し、皮ふがはがれ落ちている
と聞いただけで、体がゾクゾクしました。そして、その人達
が山のように積み重なっていると想像しただけで、お
そろしいです。一しゅんにして消えてしまう人達は、何の
感しょくもなく、亡くなってしまうのだなと思いました。
傷を負った人は、どのくらい痛かたのだらうと思うと
辛くなります。そして、爆だんの表面温度が、太陽よ
りも熱いと知って、おどろきました。最初に原爆の
候補になった都市に、京都や横浜、新潟があが
っていたと初めて知りました。

多くの人の命や夢、そして希望が失われてしまう戦
争。これから私達は、このことを決して忘れずに、後
者に伝えていきたいです。そして、二度と戦争を起
こさないようにしたいです。

今日は、このような貴重なお話を頂き、本当にあ
りがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は今までこんなに原爆のことを知らず良い機会
だったと思いました、いつも以上に心をつかまれました
た。こんなにつらく、悲しいことだといったこ
とは知っていましたが、それ以上につらい
ということをよく知りました。皮ふがやけたげ
てはがれ落ちてしまうようないたさに私は
原爆先生の話を聞く中で実感した気分
となりました。助けをもとめる人たちの
おめき声の話を聞き、地獄という物が
どういう物かを私は良く分かりました。
小さな1kgという数字を燃やしただけで
広島はあのようになっしまいました。
広島資料館は行ったことがあります。
あんなにひどく焼けている人形を私は
見てふるえが止まらなかつたが、きれいすぎる
と言った義三さんの言葉に義三さんの苦しさを
感じました。今日聞いた話の中で戦争の怖さを次の世
代へと受けついで行くことが大ヒカと感じられました。
これからも戦後〇年と言えるようになってくれたら良いと思っ

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

今日は貴重なお時間を使って下さりありがとうございました



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

今回は、とても貴重なお話を私達のために
してくださり、本当にありがとうございました。
原爆投下の事は社会の授業で習いました
が、説明されても全然想像できませんでした。
しかし、今回の授業でとても詳しく、そして地
図や写真などの沢山の資料を用いて原爆の
恐しさを説明して下さいた事で、以前よりは
はるかに原爆について理解できたのでは
ないかと思えます。まず前半のお話では、
兵隊の人々の仕事の大変さ、そして命を落と
していく人々の無残な姿が想像できました。水
の入ったコンクリートのおけの中で人が死んでいる
という事はおどろきであり、またもし私がその状態を
発見していたら...と思うととてもゾッとしました。
後半のお話では、原爆のいかにむくおどろかされ
ました。もし60kg全てのウランが燃焼していたら、
どうなっていたかと思うと、とても恐ろしいです。私はまだ
広島に行った事がありませんが、行った時には、今回
のお話を思い出し、改めて原爆について考えたいと思えます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/20

原子爆弾は恐ろしいものだと思えて
思いました。

今回の授業で一番心に残った話は、
池田真徳先生のお父さんが広島で
救助活動を行った時のお話です。

全身が赤くなって、人間とは思えない
ような姿になってしまった人々に救い
の手を差し伸べて、安全の場所に移動
するためトラックに乗せようとしても、
皮ふ同士が接しすぎて、被爆者の皮ふ
がはがれ落ちてしまった、という話や、
なっただ方の傷口に蛆がたくさんわいて
しまった、という話を聞き、実体験者でな
い私も、こわくなってしまいました。

でも、二班の兵隊さんたちが助けた女の人
が六十年後も元気だと知りよかったです
思いました。

これからは原子力を人を殺すためには使
わず、平和な世界を作りたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

題名の『7000℃の少年』を最初に見た時は、何の事なのかよく分かりませんでした。原爆の球体の外側が7000℃だと聞いて、外側→7000℃ リトルボーイ→少年で『7000℃の少年』だと分かりました。池田義三さんは、トラックを待っている時に原爆が投下されましたが、もしトラックが予定通りにきていて、何のかけもない所を走っていたらと思うと、トラックが予定通りにこなくて良かったと思いました。トラックに乗っていた運転手の人も、かけがある所にいて良かったです。

今は戦後70年で、私たちが経験者からきちんと話を聞き、後世に伝えていかなければいけない時代です。この様な戦争が二度とおきないように、世界中が話し合って、仲良くなればいいと思います。現在、平和を呼びかける運動や話し合いがたくさんあって、世界でも平和に意識が高まっている中で、テロ組織や殺人などの犯罪があるのはとても残念です。これからは私たちが平和をよびかけ、二度と同じような事がおこらないように、みんなでがんばっていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、以前原爆ドーム、資料館に行ったことがあります。その時、あのもけいを見て、とても、こわいな、と思いました。しかし、実体験者は、あの時の記憶がよみがえり、も、とっらくなるのだな、と感じました。あの日、あの時間、多くの市民たちが、普段と何ら変わりのない生活をしていたのに、たった1kgのウランのいかで、広島にいた全市民が、かんたんに、飛ばされてしまふと思うと、こわいな、と改めて感じました。今、こんなに平和な時代が来ていると、そんなつらい体験が、現実にあったとは思えません。これを体験した人も、多くいるわけではありません。映像、言葉で、どれだけのことを、後世に伝え残すことは、本当に大事な、な、と思いました。

今日は、貴重なお話をしていたいただき、本当にありがとうございました。今日うかがったお話を忘れずに、授業でやった時に、いかすことができるようにしたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/20

「候補になった都市の注目されていた京都がとりやめになったという理由で歴史の中での宝があるからという理由にかなりおどろきました。アメリカに失礼ですが、そんなことも言わずに原爆を落とすという思いこみがあり、本当にびっくりしました。

三分間の動画で、一しゃんの白い光がはなれて、雲がもくもくとぼって、くのも見て、私の想像ではもう少し小さいのかなと思っていましたが、とても大きくて、本や私の想像とは全くちがいました。最後の池田義三さんのお話の中にひふのただれた人の工場面があり、見ても痛々しいのに、そんなもんじゃないとおっしゃっていたと聞いて、原爆のひさんさを知りました。

もし候補の所三ヶ所の天候が悪かったら落とさないというのを聞いて私は最所三ヶ所天候が悪かったら良かったのに...と思いました。しかし、広島为天候が良く、原爆が落とされたことで多くの命がなくなりましたが、広島の原爆があつたら、や平和でいらるのだと改めて思いました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

池田義三さんが原爆があった後、初めて広島へ行き、原爆資料館にある、ひ爆者を再現した人形を見て、「きれいすぎる」と言ったのが印象に残りました。ビデオの様子から、私にとっては、人形を見るだけでもゾッとするのに、義三さんは、もっとひどく「人間のような」としかいいようのない姿の人を見たんだということがよく分かりました。

原爆が投下されたとき、急に人が消え後にはかけしか残っていなかったというのは、見てしまった人は、しょうげきを受けたと思います。そして、不安を感じたと思います。熱線で、600m上では、太陽よりも高い温度になり、落ちてきたと聞き、とてもたえられるものではなく川にとびこんでしまうのは仕方がないなと思いました。せくなってしまった人にとっては、ちゃんと見つけてもらった方がいいと思うので、義三さんたちが命を助けてあげられなくても、見つけてもらうだけでもよかったのではないかと思います。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、今日の話聞いて、原爆とは
こわい物だと改めて実感しました。
爆心地の近くでは、体全身に
やけどをおって兵隊に助けを求め
る人、意識がなくて死んでしまっ
ている人たちが道にたれこめてい
ると聞いてその場を想像する
ともものすごくこわいという
気持ちになりました。

最後に見た池田義三さんの
ビデオで、原爆しりょう館の
女性の遺体のことを話している
時、とても悲しそうに話していて、
そのこわさが分かりました。

私は、原爆ドームを見に行ったこと
がありますが、しりょう館にいった
ことがないのでいつか行って
みたいですね。今日は貴重な話を
してくださってありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

今日は、私たちのために特別授業をしていただき、ありがとうございます。私が、一番おどろいたことは、原爆の投下の候補になった都市が、何ヶ所があったことですが、しかも、天気によってはどこにも投下されなかったかもしれない、ということにとってもおどろきました。また、強い衝撃波によって家等がくずれ、光が放たれた瞬間、跡形も無く消えてしまった方、全身にひどいやけどを負い、皮膚がただれてしまっていた方等、信じられないようなひどいけがをしていた方々が、沢山いたということをきき、改めて原爆のおそろしさを実感しました。ある国が核兵器を所持する→他の国が「あの国に攻撃されたらあぶない」と感じる→その国も核兵器を所持する、というように、世界中で所持する国が増えている核兵器。原爆が実際に投下された唯一の国である日本は、もっと世界に原爆のおそろしさを伝えていかなければならないと改めて感じました。そして、いつか、戦争、つまり武力ではなく、話し合いで問題を解決していくことができるような世の中になっていったら良いな、と思いました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

2 / 20

私は祖母から広島で体験した話をきいていましたが、映像でみると話だけのは全く違い、改めて戦争の苦しさ、悲惨さを感じました。とても熱いとはきいていましたが、太陽の表面温度よりも高いときき、想像もできないぐらいだったと思います。私の父方の祖父母が新潟に住んでいるので、原子爆弾投下都市の候補から外れてよかったです。戦争や原爆は、体験しないと何も分からなないけど、今回お話をきいたようにこれからも戦争のことは知りつけていくことが大事だと思いました。今、平和な世の中に私がいれるのはこれまでにたくさんいい思いをした人が沢山いることを忘れてはならないことです。たとえ生き残ることができたとしても、家族や友達との別れにたえられません。祖母も父をせくしたことによりいじめられたそうです。日本人だけが苦しいのではなく、原爆をおとしたアメリカ人も、傷つけようとしたわけではないので、両者の心に傷がついたのだらうと思います。戦争後70年をすぎた今、戦争の悲惨さを忘れることなく、このように人が人を傷つけ、傷つけ合うということを二度とすることのないように、まずは自分の身のまわりの平和から実現できるようにしていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日は原爆のことについて色々説明してくださり、本当にありがとうございました。私が今回特に印象に残ったことは、原爆一つだけで14万人の死者を出した、ということ。ビデオを見て、階段に座っていた一人の人が一瞬にして消え去ったことに恐怖を感じました。体が蒸発して、衝撃波で骨などがくたけるというのは説明を聞いて理解できたけれど、実際の様子を見でみると、一瞬の内に消え去ったようにしか見えませんでした。他にも、原爆投下の候補地を前から知りたいと思ったので、知ることができて良かったです。今日の体験を通して、もし今の平和な日本に原爆が投下されたらどうなってしまうのが考えてみました。実際にそうなることは今はありえないけれど、もしそうなったら人々は大混乱になり、多くの死者が出てほうと思います。こんなことを考えるだけでぞくぞくしてきます。今年で終戦から71年を迎えますが、戦争について知り、多くのことを学んで代々伝えたりしていくことは「戦争」という文化を学ぶ上でもとても重要なことだと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

本日は、原爆について話して下さい
ありがとうございました。戦後70年
という節目であった昨年の夏、私は家
族と共に初めて広島を訪れました。
平和記念資料館で見た、被爆者の方々の
沢山の、変形してしまっ原形の分からない
水筒やぬけ落ちてしまった、髪のもや爪など
が展示してありました。中には見るにたえない
写真なども多くあったけれど、歴史と向き合う
気持ちで見学しました。しかし、今日伺った
お話では「現実はこんなにきれいなものではなかった
とおっしゃっていました。そんなにひどいことを
人間は出来てしまうのか、とおどろき深い傷み
を覚えました。現在でも世界では戦争が行
われ、たくさんの方が命を失っています。
その中には憎しみの連鎖によって起きている
戦争もあります。皆が平和で幸せに暮らせる
世の中にするには、一人一人が優しい心
を持って行動すれば良いのではないかと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/20

夏休みにも、本などの資料で戦争や原爆について調べたことはありましたが、文章を言読んで理解するのと、話を聞いて理解するのは違うなと思いました。スクリーンに出される写真と、原爆先生のリアルな語り、音、で自分の頭にまざまざと浮かんでくる光景は恐ろしいとしか言いようがないものでした。最後の方の話で、資料館の再現された人形を見て、「きれいすぎる」ともらした言葉が、心に残っています。私たちのような戦争を経験していない人にはその人形だけでも恐ろしく思えるのに、現実はそれ以上のものであったことにゾッとしました。今、私たちは、戦争を実際に体験することはできません。しかし、少しでも自分から戦争について今日のように見たり聞いたり調べたりして、恐ろしさを知り、伝えていくことが大切だと思います。今日の話聞いて、まだまだ自分は知らないことがたくさんあることに気づかされました。これで知ったつもりになってしまうのではなく、これから自分で戦争や原爆について調べてみようと思います。今日は、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

前に、社会の授業でやっ、わかったつもりで
もう、目をそ向けていました。しかし、今回、貴重
なお時間を使って、特別授業をしてくだ
さってわかった事が、一つあります。それは
どんなに資料館に行っても、再元した
人形を見ても、実際の悲しさはわから
ない、という事です。私たちがこの子供
は戦争という名の辛いものを知りません。だから
と言って資料館などに行っても、実際の傷口
を見るわけでもなく、その苦しみや悲しみ、
辛さが頭でわかっている、と思っても実際
はわかっていません。ですが、少しでも、その
苦しみや悲しみ、辛さはわかろうとある、それ
は、とても良い事だ、とも、わかりました。

私たちは今、こうやって、戦争から目をそ向け
てきました。しかし、後の世代は、もっとそ向け
ると思います。未来で私たちがこの事を語って
少しでも戦争の事を知ってもらい、なくなって
いらいなと思いました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

太陽の表面温度よりも高いという原爆の温度に恐怖を感じました。そんなにとんでもないものを普通におとすことのできる戦争をとっても怖いと思います。原爆をおとされて、広島の方のほとんどは亡くなってしまい、自分の大切な人を失ってしまった方の心は張りさけそうだと思います。原爆先生のお父さんのお話にもよく出た、「助けて」という言葉、その言葉を聞いて、でも助けられなかった方々はきっとその人たちを忘れられず、ずっとつらい思いをしていると思います。その想いは私たちが「二度と日本だけでなく、全世界どこにも原爆をおとさない」という形で引きついでいけたらなとも思いました。

今回のお話を聞いて、原爆が投下された都市での悲しい体験の全てを理解できたわけではないと思いますが、また若い私たちが原爆についてよく知ることで、「二度と日本だけでなく、全世界どこにも原爆をおとさない」ということを現実にしたと思います。

原爆についてお話していただき、ありがとうございました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

やはり戦争がこわいことをあらためて感じました。
 1kgのウランで広島がほとんど火暴発するなんて
 びっくりです。私たちは幸せな事にそのような体験
 したことはありませんが、話を聞いているととて
 もこわいです。全身にやけどをした人、ひらがめくれ
 てしまった人など想像しただけでこわいです。
 私も一度は広島資料館を見て、戦争で苦しん
 でいた人の気持ちなどを理解したいと思います。
 スライドで出てきた資料館の人形の写真。顔が黒く
 子供の手を燃えていました。見た時、この子や
 お母さんはどのような気持ちでいるのかなあと思いま
 した。『らいてい』など目かけてほしいと思っていた
 ので、日本は今戦争などしていないけれど、他の
 国では戦争がまだ行われています。平和が一番
 なので世界から戦争がなくなり平和な世界
 が出来たらいいなあと思いました。今日はおいそか
 しい中私たちのためにお父様の体験話を聞
 かせてくださり本当にありがとうございます。平和に
 生活出来ていることにおらためて感謝するべきです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

特別授業をして下さりありがとうございます。
話しを聞いて、あらためて戦争のことについて
考えることができました。戦争は、社会の授
業でも学びましたが、今回おろわ、たことは、
ほとんど全て、初めて聞くことばかりでした。
私が、思っていた戦争とも全く違いました。
広島に、原子爆弾が落とされたとき、ア
メリカ軍の人は、何も思わなかったのか、それとも、
少しは、落とすのがいやだなと思った人もい
るのかなと考えました。でも、自分の国が勝つ
ために、原子爆弾を落とすというのは、間
違、たことです。戦争をしていると、そういう
悪いことと、良いことがわからなくなりそ
うです。この前、戦争のビデオを見ました。そ
こでは、がれきの山へんが足にささり、重し
ょうを負、た人、戦争によって、精神的な病にか
かり、自殺してしま、た人もいました。戦争は、もう
二度と、や、っては、いけないことです。だから、世の
中が、平和になるといいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今回は、私達のために原爆の話をしていた
ただき本当にありがとうございました。
私は祖母からも原爆の話を聞いたこと
はあるのですが、爆心地のすぐそば
というわけではなく、少し遠い所に
あった学校にいたそうです。
だから被爆者や死体の状態の話
は聞いていなかった。なので今回の話と
二つ合わせて考えてみると、きょりで
差があると実感しました。
もし、祖母が爆心地近くに住んで
いて死んでしまっていたら私はいなか
たのかと思うとゾッとします。
広島であった惨劇を後世に残すためには
思い出さねばならずとても辛かったと
思いながらも語り、くれた人には感謝を
し続けて、同じことを絶対にくり返す
ことが無いようにしなければ、と思いました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、去年の夏に広島へと行きました。
史料館も行き、あらためて、戦争・原爆の怖さと言う
ものを感じました。原爆の唯一の被爆国として、
日本は、世界に、原爆の怖さを発信していくべき
だと思います。また、他国が広島の時、落とされた以上の
い力を持った原爆を持っていると知り、おそろしさも
感じました。今、日本は平和ですが、他国では、戦
争をしているところがあると考えると悲しいです。
戦争をしたところで、たとえ戦争に勝利したとしても
兵士達などは、人を殺してしまつたと言う罪悪感を
持って戦後の生かいを過当にするので、うれし
と言うものは、生まれたいと思いません。広島に
原爆が落とされ、苦しんだ人達の思いを、これ
からも、世界に広げていかないと、苦勞した意味が
なくなってしまうので、がんばってほしいです。
何のために、原爆を落とし、人々を苦しめたのか、
アメリカの人達はその様子を見てどう思っていたのかを、
知りたいです。今日は、貴重なお時間を使い身に
なるお話しをありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/20

皮膚がただれてはがれ落ちるほどの熱線や衝撃波が起きたということがわかりました。やけどやけがなと負っている人は、一人三人ではなく、何千人と多かったと思ふと原爆のいかにすごいということがわかりました。ウラン1kgで広島が焼け野原になるということは、ウラン60kgでは、日本がなくなってしまうかもしれないと思ふ。地球は、太陽に吸い込まれては、たら一瞬にしてなくなってしまうのに太陽の表面温度より高い核を保有しているということは、一気に原爆を色々な所に落とすと、地球の島がなくなってしまうのかなと思ふ。原爆を落とす候補として横浜や新潟、京都までも候補にはなっていてびっくりしました。B29のエラ・ゲイという名前は どうして機長の母の名前にしたのか不思議に思ふ。軍隊には どうして原爆が落ちたことを知らされなかったのかと思ふ。被爆率が70%。すごい多数の方々が被爆されたということがわかりました。もと戦争について知り、次世代に伝えていけると思います。貴重なお話をありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、最初「7000℃の少年」と題名を聞いたとき何それ?と思いました。先生の説明を聞いたら胸がはりさけそうになるくらいに分かりました。原爆「リトルボーイ」は放物線を描いて飛んでいったということに大きなショックを感じました。また、「リトルボーイ」の中の1kgは何でしょうのクイズで友達が当ててくれた時の感動は今も忘れられません。太陽の温度でも6000度なのにそれより高い温度なんて考えるだけでもあつくなります。今日初めてやけどした人がどうして手をゾンビのようにしているのかの理由がわかりました。池田義三さんの気持ちになるといってもいいかもしれません。実際に体験した人達の気持ちになって世界を平和へと導いていきたいです。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、広島において資料館に行ったことがありません。その時、原爆のひどさをまのあたりにし、こわがたです。しかし、こんな生やさしいものではない、と今回聞いて、当時いた方々はどんなに苦しい思いをしたのか、想像がつかなくなりました。

今回、お話を聞いていたら、自然と涙が出てきました。

今、日本が平和なのは、原爆があったからなのだなとあらためて感じました。アメリカは、よくリトルボーイという原子爆弾を開発したなと思います。

原爆が古い歴史のある京都やお米の生産料が多い新潟におとされなくてよかったなと思いました。

池田先生、今回、原爆についてくわしく、分かりやすく教えてください、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

今回のお話を伺って、私は初めの方は、これかた
です。でも、実体験者の方は、今、広島にある、平和
記念資料館について、「きれいすぎる…」というふう
に言われる程、残こく、無様な光景であったとわか
りました。

「戦争ということは、たくさんの方の命を、うばってしまう
ことである」と、そう私は思います。今は、各国が核爆
弾を保有しています。もし、今原子爆弾を落として
しま、たら…。今の高い技術では…。そこで、ゆい
の被爆国である日本が可能であることとは何で
しょう。私は、外国にも、広島、長崎のことを知っ
てもらうことだと思っています。現在も、戦争は起きてはな
らないけれど、起きてしま、っています。原子爆弾だけ
なく、恐怖である戦争にいろいろな爆弾を使い、人の
大切な、尊い命をうばわれないようにしなければ。今ま
でよりも深く、そう思いました。

今まで聞いたことはありましたが、今回さらに
深く知ることができました。

本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

今回、このようなお話を聞く機会を設けてくださりありがとうございます。今まで社会で学習してきた住民から感じたことではなく、兵隊さんから見た広島長崎の原子爆弾投下について聞けて良かったです。その中でも原爆投下の時の激しい音や直前の風の音にはあまりにもびっくりするものがありました。原爆投下の候補になった都市が6つもありおどろきました。京都を原爆投下の候補からやめた理由を話していただいた時にこのころのアメリカはやはり「自分勝手であったな」と感じました。ただ一発の原子爆弾を投下しただけで被爆率が70%にもなるなんて思いもありませんでした。衝撃波によって亡くなった人が一しゅんで消えてしまったという証言は今まで聞いたこともなかった。人間が一しゅんで消えてしまうという現実におどろきで手汗が止まらなくなりました。また被爆者がおおやけをい、そして皮膚がはがれて液が垂れていると閉き想像をしてみるときょうふを感じて手を強くにぎりしめました。今回このようなお話を聞き戦争はどのようなものであったか改めて知ることができました。今回のお話を後世に伝えていき実体験者が少なくなっていく将来も戦争は絶対にしてはいけないことを分かってほしいです。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

2/20

原爆先生のお話を聞いて、 7000°C の火の意味が分かりました。私は最初聞いた時、 7000°C の高熱で焼け死んでしまった少年の話ではないか、と考えていました。でも実際には 7000°C の高熱で広島をおろしたリトルボーイのお話だと分かりました。私は去年の3月に長崎を訪れました。今日、kgのウランが広島を破壊したという話を聞いて思い出しました。長崎の原爆資料館で見た、爆だんの模型の一番真ん中にウランやプルトニウムが描かれていたことをです。しかし、義三さんが原爆資料館で見たものは生やさしいと言っていたのを聞いて、私は原爆が投下された時のことを想像出来なくなりました。また、手足の皮ふがだらだらに落ちる事を聞いた時はゾッとしてしまいました。今回、貴重なお話聞けてとても良い機会だったなと感じます。戦争は二度としてはいけないと改めて強く感じ、次の世代にも伝えなければいけないと思っ



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

本日は、貴重なお話、ありがとうございました。
いました。

私は、広島と長崎の原爆資料館に行った
事があり、人形にすごくおどろいたので
すが、「綺麗すぎる」という言葉で、だいぶ
知っていたつもりだった原爆は私達が想像もで
きないくらい悲惨だと改めて思いました。また、
広島に投下された原爆より、一千倍もの力か
ある爆弾を保有している国があること、そして、
地球にそんなものがあるのがすごく怖いで
す。世界で唯一の被爆国である日本が伝
えていかなければならないことはたく
さんあると思うので、今私達にできること
として、国レベルの力はないけれど、悲惨さ
を伝える、という小さなことから、やってい
きたいと思います。

今日のお話のおかげで知識が深まり
ました。まず、私にできることからやっていき
たいと思います。本日はありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

今回、先生にお話をうかがって、私が感じたことは、やはり原爆投下後の悲しさです。

原爆がおちてから、すぐに現場に向かった、兵士の方々が、被爆者の方々にしかわからないようなその場の雰囲気、空気、皮膚がただでしてしまっただけの方たちの感じというものは、資料館や、その他の原爆のことを伝える場所でも、絶対にわからないと思うので、今後一生わからないと思うのですが、原爆の体験者の方にお話を聞くことで、少しでもわかればよいけれども、できるかぎり、原爆のこわさや、おそろしさや、わかると思います。特に、池田先生のお父様が被爆していらっしゃる、ということや、そのおそろしさのお話をお聞きすることで、私たちにそのこわさが伝わってきました。

日本は、世界でただ一つの被爆国だから、これまでも、また、これから、もっと原爆のことを知り、もっと世界に伝えていくことができるような国となるように、私も応援したいです。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

今回この授業を聞いて私の想像していた戦争よりも苦しくつらいものと知り胸が痛みました。原爆はわずかゴルフボールくらいの大きさの球で数十万もの命をうばうと聞きおどろきました。そんな小さなものでうばえてしまうことは想像もできないし、とてもおそろしいなと思いました。原爆の後の死体の処理などは私は想像ができません。みふがはがれたり、「助けて...」とうめく声を聞いたことがないからです。でももし一瞬で私の周りがそんなことになったら...。私は足が震え動けなくなると思います。そんな中でも兵隊さん達は動いていたと聞き、戦争のおそろしさ、怖さを改めて感じました。私がいいつも見ている空が青いことは普通です。でも原爆の時は不気味な色ということを知り、この青空はなんと平和で美しいのだろうと思います。私達が今住んでいるこの日本のすばらしさを感じました。原爆はたった一瞬で命、夢、希望をすべてうばいました。今回この原爆先生の授業を受け、戦争のおそろしいか、原爆のすさまじいかを知ることができたので、これから私はもう二度と同じことがくり返されぬように考えて活動できたらいいと思っています。